

審査員プロフィール詳細

○ 審査員長



内藤 廣 (ないとう ひろし)

- ・ 建築家
- ・ 東京大学名誉教授
- ・ 多摩美術大学学長

(主な経歴・実績等)

1950年生まれ。1976年早稲田大学大学院修士課程修了後、フェルナンド・イゲーラス建築設計事務所（スペイン・マドリッド）、菊竹清訓建築設計事務所を経て、1981年に内藤廣建築設計事務所を設立。2001～11年東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻にて教授、同大学にて副学長を歴任。2011年～同大学名誉教授。2007～09年にはグッドデザイン賞審査員長を務め、2022年からは日本デザイン振興会の会長を務める。また、2023年4月からは多摩美術大学学長。主な建築作品に、海の博物館、牧野富太郎記念館、島根県芸術文化センター、富山県美術館、とらや赤坂店、高田松原津波復興祈念公園 国営 追悼・祈念施設、東京メトロ銀座線渋谷駅、京都鳩居堂、紀尾井清堂など。

○ 審査員



青柳 剛 (あおやぎ たけし)

- ・ 一般社団法人群馬県建設業協会 会長
- ・ 全国建設業協同組合連合会 会長

(主な経歴・実績等)

1949年群馬県沼田市生まれ。1974年 早稲田大学理工学部建築学科卒業、1976年 早稲田大学大学院理工学研究科修了。1994年から沼田土建株式会社代表取締役社長（現任）。2009年から一般社団法人群馬県建設業協会会長（現任）2014年から全国建設業協同組合連合会会長（現任）。2022年から全国建設業協会労働委員長（現任）2022年 土木学会働き方改革特別小委員会委員。2023年 群馬パーセントフォーアート推進会議委員（現任）2025年 建設分野の外国人材育成・確保あり方検討会委員（現任）主な受賞として、2017年早稲田大学稲門建築会特別功劳賞受賞、2019年旭日中綬章受章。



木村雅彦（きむら まさひこ）

- ・デザイナー
- ・株式会社 GK グラフィックス 代表取締役社長
- ・株式会社 GK デザイン機構 取締役

（主な経歴・実績等）

JR 東日本サイン計画、宇都宮 LRT トータルデザイン、丸ノ内ホテルのリブランディング、Yamaha Motor Font（UI 書体）開発など、企業や自治体におけるブランディングや製品開発、交通システムなどの総合デザイン、組織のデザイン教育に携わる。「東京 2025 世界陸上」大会ロゴ審査委員長、グッドデザイン賞審査員、Golden Pin Design Award（台湾）審査員。多摩美術大学統合デザイン学科非常勤講師。主な著書に『トラヤヌス帝の碑文がかたる』『欧文書体百花事典』（共著）、主な受賞にブルネル賞、New York TDC 賞、グッドデザイン賞ベスト 100 グッドフォーカス賞、SDA 賞銀賞、JPDA 賞金賞、都市景観大賞 大賞（国土交通大臣賞）など。



谷川じゅんじ（たにがわ じゅんじ）

- ・スペースコンポザー
- ・ジェイ・ティー・キュー株式会社 代表取締役
- ・デジタルハリウッド大学大学院 特任教授

（主な経歴・実績等）

1965 年生まれ。2002 年、空間クリエイティブカンパニー・JTQ を設立。

“空間をメディアにしたメッセージの伝達”をテーマに、さまざまなイベント・商空間開発・地域活性化事業など、シナジステイックな多領域協創を実現。独自の空間開発メソッド「スペースコンポーズ」により、環境と状況を組み合わせたエクスペリエンスデザインによる「場の記憶」の創出を目指している。主なプロジェクトとして、パリ・ルーブル宮装飾美術館「Kansei 展」、平城遷都 1300 年祭記念「薬師寺ひかり絵巻」、NIKE「WHITE DUNK」、LEXUS Store Design マスタープラン、スマートシティ前橋アーキテクト、地域活性化事業アドバイザーなど。



成瀬友梨（なるせ ゆり）

- ・ 建築家
- ・ 株式会社成瀬・猪熊建築設計事務所共同主宰

（主な経歴・実績等）

1979 年愛知県生まれ。2004 年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了。2007 年同博士課程単位取得退学、成瀬・猪熊建築設計事務所を共同設立。2009 年東京大学特任助教。2010-2017 年東京大学助教。2022 年よりグッドデザイン賞審査員。

代表作に「Nishiogi comichi terrace」「お宿 Onn 中津川」「LT 城西」「ソウルメトロ・ノクサピョン駅デザイン改修 (Dance of light)」など。主な受賞に、2025 年度グッドデザイン・ベスト 100、第 28 回 木材活用コンクール 林野庁長官賞、ウッドデザイン賞 2024 奨励賞、第 33 回 AACA 賞 優秀賞、大韓民国公共デザイン大賞 国務総理賞、第 15 回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展 出展 特別表彰。主な著書に、『子育てしながら建築を仕事にする』。